

# 南部っ子



谷地南部小 学校便り  
R 4. 9. 25  
NO 5  
校長 小山田 聡

## 今年度のキーワード「一歩踏み出す力」「チーム力」「考え抜く力」

2学期が始まり、あっという間に1ヵ月が過ぎました。新型コロナウイルス及び台風に伴い、様々な対応とご協力に、心より感謝申し上げます。コロナ禍によるオンライン学習については、昨年度、有事に備えて午後の授業を家庭と繋いで行った経験が、今回活かされた形となりました。また、3年ぶりとなった宿泊体験学習では、今年度のキーワードの3つの力が随所に見られ、とてもよい体験学習になりました。9月29日からの修学旅行は今年度も県内になりますが、知人からのバックアップもあり、子どもたちの興味関心に応えられる体験活動も計画しているところです。全国的に感染者の減少が見えてはきましたが、今後も感染拡大防止による子どもたちの安全と、その中で培う学びの保障を確実に進めていきたいと考えます。

「一歩踏み出す力 (主体性)」

「チーム力 (協働・対話)」



### 5年生「宿泊体験学習」9/1.2

何事にもチャレンジ「一歩踏み出す力」 協力して行動「チーム力」 自分たちで考えて行動「考え抜く力」

自然の冒険では、急な崖の上り下りや難所の多いコースに挑戦しました。体力が限界になり、あきらめようとする仲間に励ましの言葉をかけたり、助けに戻ったりする姿もありました。1日目の炊飯活動で火おこしや料理で苦勞する班もありました。失敗や苦勞から学んだことを2日目の炊飯でみごとに活かしてどの班も満足げでした。

クラスのためを合言葉に、子どもたちにとってとても充実した体験活動となりました。自分たちでやり切ろうと仲間と強い絆で取り組んだ姿は、未来につながる3つの力そのものでした。



【火おこし体験】



【自然の冒険「崖下り」】



【野外炊飯・カレーライス作り】

### 河北動物公園

### 地域の資源を学習に

### 紅花資料館



【2年生：国語「じゅう医さんのしごと」】



【3年生：総合・国語「河北町のみりよくを発信しよう」】



# オンライン学習・自由進度学習「個別最適な学び①」

コロナ禍において、有効に活用できたオンライン学習。担任が教室から配信し、各家庭にいる子どもたちとタブレットを通して、対面しながらの授業。昨年までに各家庭でのテストを兼ねた取り組みが活かされています。また、本校の創立時にも行われてきたという「自由進度学習」も、自己調整力を高めてそれぞれが自分のペースで自分の計画をもとに行い、協働の学びも生まれ、学習の定着がよかったです。下学年では学期に1度くらいの試みですが、自立した学びとして今後も各学年で行っていきたいと思います。

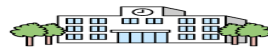


【2～4年生が普段通りの学習をオンラインで】



【1年生は時計の学習を自由進度で】

## 「考え抜く力（解決・創造）」



【4年生「本を紹介しよう」】

4年生の国語では、目的・相手意識をもって本を紹介するポップづくり。「ぜひ、読んでほしい」という思いが、読みを深め、言葉に着目した伝え方の工夫に繋がっていました。

6年生は、SDGsからそれぞれの課題を発見し、解決案を町長さんに提案しました。空き家の有効利用を「人や国の不平等解決」に結びつける案。脱炭素社会を考えた上で行う薪ストーブ推進の工夫。その他、ぜひ町の取り組みに活かしてほしいと多くの提案を堂々と発表しました。



5年生は、高関にお住まいの井上先生を講師に、地域振興のボードゲーム「カタン」を通じた高校生の皆さんとの交流学习。楽しみながら、情報分析力～企画力、洞察力を鍛えていました。

【5年生「地域版カタン」】



【6年生「わたしたちにできること」】

### 県こども絵画展覧会

入選 2年 清水 〇〇さん 「ふしぎな人ぎよがあらわれたよ」  
4年 原田 〇〇さん 「風にさそわれる木」

おめでとうございます！

学校の様子については、随時ホームページでもご覧いただけます。 <https://yachinanbu-kahoku.edumap.jp/>